

psftp.exe の使い方 (レポートの提出の行い方)

●psftp の立ち上げ方

- 1 . 共有フォルダにある putty-jp というフォルダ内の psftp.exe をクリックする。
- 2 . 出てきた窓の “ psftp > ” に、 “ open 192.168.1.101 ” と入力する。
“ psftp> open 192.168.1.101 ”
- 3 . 画面に “ login as : ” と出るのでアカウント名 (以下では hogehoge とする) を入力する。
(注 : アカウント名は名字のローマ字書き。ただし、ヘボン式のローマ字。
以下の点に注意。
: し→shi、ず→zu、づ→du、おお→oh 等に注意 林なら “ login as : hayashi ”)
- 4 . “ pass word : ” と出るのでパスワードを入力する。
- 5 . “ Remote directory is /home/ hogehoge ” と出たら成功。
“ Access denied ” と出たらパスワードが間違っている。再トライすること。

●local directory の確認

(local directory : 自分のパソコンにある、データの置いてあるフォルダのこと。

今回は “ c: ¥ hogehoge ”。自宅から持ってきた USB メモリーの場合はそのディレクトリー。)

- 6 . 画面に “ C:psftp> ” と出ているはず。ここに “ lcd C: ¥ hogehoge ” と入力する。

“ ¥ ” は半角で入力すること。コンピュータによっては “ \ ” の場合もある。

- 7 . “ psftp> ” に “ lpwd ” と入力する。
すると画面に “ Current local derectory is C: ¥ hogehoge ” と出るはず。
出ていたら成功。出ていなかったら 6 . をもう一度入力し直す。

●Remote directory の確認

(ホームページサーバの中にある、レポート提出用のデータ置き場のフォルダのこと)

- 8 . “ psftp> ” に “ cd / home /hogehoge / public_html ” と入力する。

- 9 . “ psftp> ” に “ pwd ” と入力する。
すると画面に “ Current local derectory is / home /hogehoge / public_html ” と出るはず。出ていたら成功。出ていなかったら 8 . をもう一度入力し直す。

ここから先へは 1 ~ 9 までを**確実に**行ってから。

●ファイルの出し入れ

- 10 . Remote directory から Local directory にファイルを移動させるとき、
“psftp>” に “ mget *.* ” と入力する。
- 11 . Local directory から Remote directory にファイルを移動させるとき、
“psftp>” に “ mput *.* ” と入力する。